

## 第6回市議会定例会

一般・特別・企業会計総額で1億6,769万7千円の補正予算を可決

本会議で一問一答方式を試行

第6回市議会定例会は6月23日（木）から7月1日（金）まで開かれ、報告10件、議案14件、諮問1件、要望意見書3件などの審議が行われました。

本会議開会前に、熊本地震で犠牲になられた方へ弔意を表すため黙祷が行われました。

今定例会から本会議で一問一答方式が試行となり、一般質問では中央インターチェンジ、とまチョップポイント、市民ホール建設、苫小牧駒澤大学、小中学校規模適正化、さらに、熊本地震の発生に伴う震災対策などについて6会派18人の議員より質問があり、議論が行われました。

また、各常任委員会・特別委員会では陳情の審査のほか、総合行政システムの再構築、ごみ収集体制の効率化と戸別収集の試行開始、小中学校規模適正化地域プラン、市営住宅使用料の算定誤りによる経過報告、空港経営改革、(仮称) 苫小牧市民ホール建設基本構想の概要などについて質疑が行われました。

今定例会で審議された主な内容と結果は次のとおりです。

### ◆報告

一般会計の27年度の継続事業で実施している沼ノ端クリーンセンター長寿命化基幹改良事業、和光中学校校舎大規模改修・耐震補強工事の継続費を28年度への繰越し、全庁舎ネットワーク基盤整備事業ほか13件の繰越明許費の繰越し、そのほか下水道事業会計予算の下水道築造工事に要する経費の繰越しについて報告されました。

また、市営住宅の明渡しと滞納家賃の支払いを求める訴えの提起、市有自動車の物損事故に係る損害賠償の額の決定、出資法人などの経営状況が報告されました。

そのほか、国民健康保険税収納金紛失に係る補填金を増額補正する、平成27年度国民健康保険事業特別会計補正予算及び地方税法の一部改正に伴い国民健康保険税及び固定資産税等の関係規定を整備する、苫小牧市税条例等の一部改正の専決処分について報告し、承認されました。

### ◆議案

#### (平成28年度補正予算等)

児童扶養手当法改正に伴いシステム改修をするための、子ども・子育て支援システム事業費97万2千円、苫小牧振興公社退職金支援補助金として3,000万円、指定寄附金を活用し総合体育館の柔道施設の整備を行うスポーツ施設整備費706万3千円、車椅子使用者などが野外活動時に利用できる多目的トイレの機能を有した福祉トイレカーの導入費1,900万円、福祉ふれあいセンター指定管理費1,761万5千円、沼ノ端鉄北地区複合施設整備事業費5,787万円など、平成28年度一般会計補正予算1億6,024万5千円が原案どおり可決されました。

国民健康保険事業特別会計では、制度改正に伴うシステム改修事業費745万2千円、

下水道事業会計では、苫小牧下水道管理株式会社の出資金の返還金を計上する歳入の補正が原案どおり可決されました。

また、関連議案として、福祉ふれあいセンターの指定管理者の指定についても原案どおり可決されました。

#### **(条例の一部改正)**

女性センターの名称を男女平等参画推進センターに改める等のため「苫小牧市民活動センター条例」、テクノセンターの位置を変更するための「苫小牧市テクノセンター条例」、地方教育行政の組織及び運営に関する法律の改正による教育長の任命に伴う「苫小牧市議会委員会条例」の一部改正について、原案どおり可決されました。

#### **(契約の締結ほか)**

地方自治法及び条例の規定による一般競争入札で、消防防災訓練センター新築主体工事3億4,468万2千円、豊川コミュニティセンター大規模改修主体工事3億1,957万2千円、大成町市営住宅(1-8-1)北棟外部等改修主体工事1億6,200万円、ウトナイ小学校校舎増築主体工事2億5,315万2千円の契約の締結について、原案どおり可決されました。

また、校務用パソコン及び救助工作車Ⅱ型艀装等の動産の取得についても、原案どおり可決されました。

#### **◆諮問**

任期満了に伴う人権擁護委員候補者の推薦について、引き続き大谷和広氏を、また新たに松神繁俊氏を推薦することに同意しました。

#### **◆陳情**

《前回までに提出された案件》(カッコ内は付託された委員会)

趣旨採択

- ・市長選挙と市議会議員選挙の統一選挙実施に関する陳情(議会運営委員会)

不採択

- ・アイヌ文化教育に関する陳情(文教経済委員会)

#### **◆意見書**

「地方財政の充実・強化を求める要望意見書」ほか2件が原案どおり可決され、関係機関に提出されました。